

令和元年度 行財政改革等特別委員会 活動報告

令和元年度中における行財政改革等特別委員会の活動状況について、本書のとおり報告します。

令和2年3月30日

墨田区議会議長

田 中 邦 友 様

行財政改革等特別委員長

坂 井 ユカコ

1 委員会の目的

区の行財政改革及び都区制度改革の推進、児童相談所の移管並びに地方公会計制度に関する諸問題について、総合的に調査し対策を検討する。

2 委員会の開会実績

回 数	開会日時	調 査 内 容
	令和元年 5月27日 14:11~14:14	1 正副委員長の互選
第1回	9月26日 13:00~15:29	1 財政白書について 2 墨田区行財政改革実施計画の進捗状況について
第2回	11月13日 13:00~14:47	1 区施設等跡地活用の進捗状況について
第3回	令和2年 1月15日 13:00~15:03	1 財政白書について 2 墨田区の財務書類について 3 次回の委員会について
第4回	3月16日 14:00~15:43	1 墨田区行財政改革実施計画（平成28年度～令和2年度）の取組状況について 2 第2次墨田区公共施設マネジメント実行計画の取組について 3 次回の委員会について 4 閉会中の継続調査について
	3月30日 18:17~18:22	1 「令和元年度 行財政改革等特別委員会 活動報告」について

3 委員会における各種実施状況

項 目		実施の有無 (○/×)
行政調査の実施		×
議会基本条例 第13条関係	委員相互間の議論	×
	議事堂外の場所における委員会の開会	×
	区民等との意見交換会等の開催	×
議会基本条例 第14条関係	政策立案及び政策提言の積極的な実施	×
	条例案（区長が提出した条例案に対する修正案を含む。）の提出	×
議会基本条例 第20条関係	公聴会の開会	×
	参考人の招致	×

《実施概要》

4 委員長所見（今年度の委員会活動状況、次年度も本委員会を継続して設置する必要性など）

本委員会では、令和元年9月に財政白書が作成されたことを契機として、本区の行政経営のあり方について、調査・検討を重ねた。

財政白書については、2025年までに約120億円が歳出超過になる見込みとされたことに対し、区は今後どのように取り組んでいくのかについて調査・検討を行った。その結果、区民に対して取組姿勢を明確に示していくとともに、財政白書が示す推計と現状の値に乖離が生じた場合は、都度、見直しを行うこと、今後の人口動静、社会情勢を職員一人一人が意識し一丸となって行政経営に取り組むことを求めた。

また、墨田区行財政改革実施計画については、その進捗状況を確認し、未利用公有地の現状について調査することとした。区施設等跡地は区民の貴重な財産であることから、積極的な利活用を図るよう求めるなど活発な議論を行った。

本委員会の調査事項は、行財政改革、都区制度改革など、短期間で結論を得られるものではなく、また、令和3年度には行財政改革実施計画の改定及び第3次公共施設マネジメント実行計画の策定が予定されており、児童相談所の移管についても調査・検討を行う必要があるため、本委員会は、来年度も引き続き設置すべきものとする。